

戦争準備絶対反対！



浜松市憲法を守る会 護憲平和アッピール（第3回）

☆今から61年前の1964年11月5日、浜松市で大規模な軍事パレードが、あった事をみなさんご存知でしょうか？

☆この軍事パレードに、戦車など戦闘車両約100台、ジェット戦闘機約45機、自衛隊員約600人が参加し、市民約3千人が集まりました。

（出典：1964年11月6日付け中日新聞、静岡新聞）

☆この時、このパレード行進の最後尾を「戦争準備絶対反対」のプラカードを掲げ、たった一人で抗議のデモを行った人がいました。

☆戦中戦後を通じて戦争に反対し続けた遠州教会・松本美実牧師です。私達はその遺志を継いで60年以上平和運動を続けています。

☆この60年間の日本の姿はどの方向に向かっているのでしょうか？

そのことが一目で分かるデータがあります。

年代	防衛予算（A）	教育予算（B）	倍率（A/B）
1900年代	4兆円	5兆円	0.8
2025年	8.7兆円	4.1兆円	2.1

☆防衛費は戦争準備費です。これが倍増し教育費は減少。憲法9条から見ても、また税金の使い方としてもおかしいとは思いませんか？

◆1964年から60年続いた護憲平和行進は、今年8月の702回をひと区切りとし9月から毎月第2日曜13時浜松駅前スタンディングで平和のアッピールを始めました。



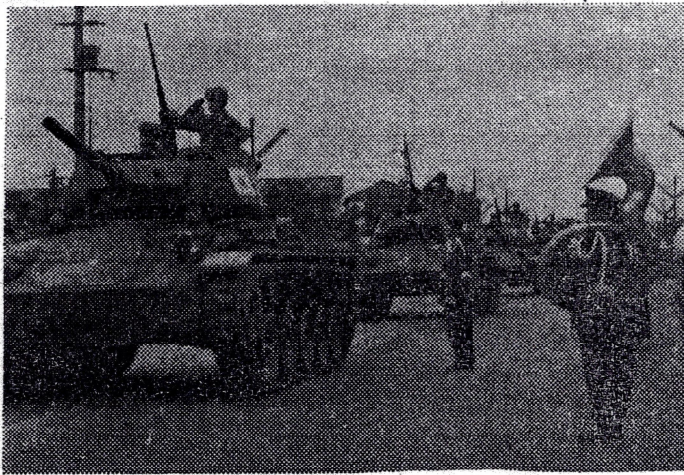
2025年11月9日 護憲平和スタンディング第3回

浜松市憲法を守る会 事務局 浜松市中央区紺屋町301-15

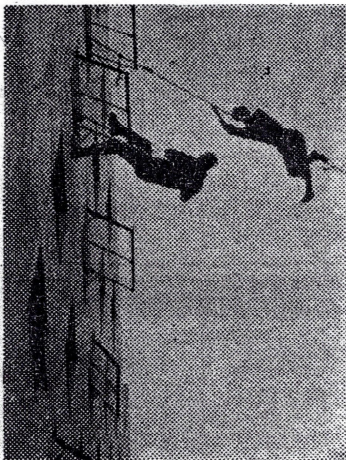
浜松市憲法を守る会ホームページ <http://gokenhamamatsu.gdgdg.jp/> → **護憲浜松** で検索

★ 1964 年 (昭和 39 年) 11 月 6 日付 中日新聞遠州版記事

(最後に一人の牧師が「戦争準備絶対反対」のプラカードを掲げて行進したことが書かれている)



行進する戦車部隊



レインジャー部隊による地上十五枚での綱渡り

自衛隊創立十四周年を記念した
陸、空のパレードが五日午後零時
三十分から浜松市であり、陸上自
衛隊御殿場駐屯地第一特科連
隊戦車隊などから約百台の戦車、
火砲、トラックや航空自衛隊浜松
北基地のF4Dジェット戦闘機な
ど四十五機の飛行機が参加した。
同市役所前に閱兵台が設けられ
藤原陸上自衛隊第一師団長、飯塚
航空自衛隊術科教育長、平山浜松
市長、戸田浜松商議所会頭ら閱兵
者に花束が贈られたあと自衛隊富
士学校、第一師団の音楽隊を先頭
にパレードが開始され、体育館前
から市役所前を通り連交差点か

空陸の大パレード 自衛隊十四周年を記念

ら田町まで約一キロを戦車、M16自
操高射砲、火砲などが行進、浜松
市消防車五十台がこれに続いた。
空にはジェット機やヘリコプター
の編隊飛行があった。
このあと陸上自衛隊レインジャ
ー部隊が同市役所三階にロープを
張り救助訓練をみせた。市役所前
は市職員や近くの学童たち約三千
人が集まった。
沿道は自衛隊の威力を見よ
うと集まった人で聖火ランナーの
とき以来の黒山の人だかりだった
が、戦車の行進の横を「戦争準備
絶対反対」と書いたプラカードを
手にしてデモ行進するひとりの牧
師さんが現われ、見物人もこのと
り合わせを複雑な表情で見守って
いた。

★ 1964 年 (昭和 39 年) 11 月 6 日付 静岡新聞 西部版記事